

川の思い出

野田市立三小
学校
櫻井 隆也

ぼくの川に關する思い出は三つあります。
一つは、父さんと江戸川にっりに行つたこと
です。っりに二回行きました。一回目は何
もつれなくて残念でした。早朝に行きました
がつれませんでした。二回目は夕方に行きま
した。リベンジの時です。しかし、三十分、
一時間とたつて何もつれませんでした。結局
また何もつれませんでした。その時です。岸
の近くを約一メートルのソウギヨが泳いでい
ました。でも父さんは、

「こんな大きな魚をつつたり、つりざおがこ
われちゃう。」

と言つてつりませんでした。つれなかつたけ
ど江戸川には一メートルぐらいの大きな魚
がゐることが分かつてわくわくしました。こ
れがつりの思い出です。

もう一つは、去年、雨がふらなくてダムに水
がたまらなくて、利根川の水がとも少なく
なつてしまつたことです。今年の夏はとても
暑いのでまだ水がなくなりそうです。この前

利根川を橋の上から車で通った時に見たら、特に河川じぎの近くは川底が見えていました。とてもびっくりました。まだ河岸近くには水がたまり、まわっていないのだなあと感じました。こんなに暑い日が続くと、水不足になつてしまふのではないかと心配です。

三つ目は、おとしに起きた関東東北ごう雨のことです。たった一時間でも、ものすごい雨量でした。あつという間に、利根川は増水してしまいました。今までに見たことのないような水位で、道路が海のようになつて、こわかったです。

たった一時間でも、大量に雨がふると、あつという間に川の水位が増してしまふ。それなのに、日照りが続くと、今度は、あつという間に川の水位は減つて水不足になり、人々の生活に悪えいきょうを及ぼすことになる。水不足を起こさないために、これから節水に協力していきたいです。